

間違ってますか？



スプレー缶製品の 取扱い！！



・・・こんなことしてませんか？・・・



- ・キッチンで調理中、突然のゴキブリ！慌てて殺虫剤を噴射！
- ・ゴミに出すため、流し台でガス抜き！
- ・制汗スプレーを使用し、時間があつたのでタバコを一服
- ・大勢の仲間でバーベキュー、カセットコンロに大きな鉄板をのせて、焼き肉パーティー！



これらは全てに危険が潜んでいます！

スプレー缶は、缶の中にLPG(液化天然ガス)DME(ジメチルエーテル)などのガスとともに薬剤を詰め込み、ガスの圧力を利用して、薬剤を噴射する構造になっています。これらのガスは、可燃性でありかつ空気よりも重いため、下に滞留します。火だねががあると滞留したガスに引火し火災や爆発事故を引き起こすことがあります。

スプレー缶は小さなガスボンベと言えます。使用方法の誤りは危険が潜んでいると考えてください。また、スプレー缶を廃棄する場合は、**説明書を確認の上、確実にガス抜き作業を実施**してください。その際、**ガス抜き場所は火気のない、風通しの良い戸外で実施**してください。

- ※一度に大量のガス抜き作業は、おやめください。
- ※スプレー缶の最終処分方法は、各自治体の方法に従ってください。
- ※ガス抜きをせずにスプレー缶を廃棄しないでください。火災の原因となります。